

再発防止委員会の開催について

令和7年12月26日

今回の事案を受けて、再発防止委員会の第1回委員会が行われましたので、ご報告いたします。概要報告は以下の通りです。

1、構成員

明星大学経済学部特任教授 菊入みゆき
クマヒラセキュリティ財団代表理事 熊平美香
慶應義塾大学環境情報学部教授 神成淳司
株式会社マクアケ共同創業者 坊垣佳奈
本校理事長 漆紫穂子
高等部校長 権藤英信
中等部校長 神谷 岳

2、校外委員の皆様の専門性

委員の皆様が、組織戦略・教育と企業の連携、産業心理学・組織作り、インターネット関連事業の知見、サイバーセキュリティといった多岐にわたる専門的な知見を持ち寄ることで、今回の事案への多角的な議論と対策の策定にご助言をいただきます。

3、委員会の目的

1)喫緊の課題(第一の目的):

- ①今回の事案に対する検証と再発防止の具体的な対策を講じる。
- ②生徒、保護者、教員を含めた関係者の心のケアを継続する。

2)長期的な課題(第二の目的):

- ①組織体制を見直し、学校関係者が互いに小さな気づきも共有できる土台を作る。
- ②テクノロジーの利便性や生徒の自立性を損なうことなく、安全管理と両立させるような対策を講じる。
- ③常によりよい環境整備を目指し、更新を続ける仕組みをつくる。

具体的なお提案もいただきましたので、喫緊の課題を優先しつつ、長期的な課題についても年度内に方策を定めます。

なお、委員会とは別に、在校生保護者の皆様からの貴重なご意見を広く集めるためフォームを開設いたしました。お送りいただいた内容は中等部・高等部の校長が責任を持って全て拝読いたします。寄せられたご意見への取り組みについては、記名・無記名にかかわらず、定期的に保護者の皆様へ概要をご報告し、透明性の高い運営に努めてまいります。